# 評価ルーブリック

## 『　本時　授業での評価ポイント　』　　～　思考・判断・表現　～

今回の、授業では、STEM 教育（教科横断型）の授業である。
分散・標準偏差を活用し、数学的な能力を活用して、「思考・判断・表現」する能力の育成をとねらいとする。

| | A（十分満足できる） | B（おおむね満足できる状況） | C（努力を要する状況） |
|---|---|---|---|
| Ⅰの問 | 遺伝的能力はどちらが高いか比較し、根拠を示して、適切に判断することができた。 | 遺伝的能力が、どちらが高いか判断することができた。 | 遺伝的能力が、どちらが高いか判断することができなかった。 |
| Ⅱの問 | 分散・標準偏差を理解し、データを活用、そのデータから経営的な考察をすることができる。 | 分散・標準偏差について、求めたデータから考察することができる。 | 分散・標準偏差について、データの活用ができず、考察することができない。 |